



The Weekly Report of SUNAGAWA RC

砂川ロータリークラブ会報

■ 本日は4月1日(水) 第2636回例会 ■

四大祝福
ガバナー補佐担当
ガバナー補佐 澤田 廣志様
テーマ「IMについて」

※RCレート 3月1日より 1\$ 156円

■ 次週の予定 ■

4月8日(水) 卓話
第2637回
会長エレクト担当
会長エレクト 田中敏文様
テーマ「PETS報告」

4月15日(水) 卓話
第2638回
会長エレクト担当
会長エレクト 田中敏文様
テーマ「情報集会」

第2635回例会記録 2026年(令和8年)3月18日(水) 晴 「4つのテスト」唱和「奉仕の理想」斉唱

- ・ゲスト紹介 本日はいらっしゃいません。
- ・ビジター紹介 本日はいらっしゃいません。

会長報告

会長 松原 重俊

- ①国際ロータリー第2510地区2025-26G事務所よりローターアクト年次大会と赤平RAC設立50周年記念式典のご案内が届いております。

幹事報告

幹事 西川 公平

本日はございません。

委員会報告

本日はございません。

例会

会員卓話

地区出向委員担当

テーマ「地区出向者報告

一地区に対しての思い！一」

ロータリー財団委員会

副委員長 松原 重俊 (砂川RC)

日頃からロータリー財団に対し、ご理解とご協力を頂いておりますことにお礼と感謝を申し上げます。1917年、当時のロータリー会長アーチ・クランフが、「世界でよいことをするための」基金の設置を提案。このビジョンそして26ドル50セントの最初の寄付が全世界で多くの人々の人生を変える財団へと発展し、それから100年にも及ぶ長きにわたり教育の支援や持続可能な成果を生み出



すプロジェクトに総額40億ドル以上の資金を提供してきました。ロータリー財団の使命は、ロータリーの会員が人びとの健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保全に取り組み、貧困をなくすことを通じて、世界理解、親善、平和を構築できるよう支援することです。

そして、地区ロータリー財団委員会は、地区の財団補助金事業及び寄付推進により多くの会員が参加できるよう啓蒙活動の手伝いをするとともにロータリー財団とクラブ会員をつなぎ、地区補助金等のロータリー財団資金のさらなる活用を推進しながら、地区財団資金推進委員会とともに活動の元となる寄付推進、「ゼロクラブ0」の達成、冠名基金の創設等、資金寄付推進(ファンドレイジング)に注力いたします。これまで行われてきた種々の財団プログラムを、ロータリー財団とクラブをつなぐ財団補助金委員会、ポリオ根絶の推進を目指すポリオ・プラス委員会、日本だけでなく世界にとって有能な人材を育てる財団奨学金・平和フェロー委員会、グローバル

補助金のさらなる推進を目指すVTT・グローバル委員会などの関連委員会の活動と様々な苦境にある世界の子供たちへの人道支援奉仕活動を推進する国際奉仕員会等とともに財団資金推進委員会の力添えのもとロータリー財団を知り理解する機会になればと思っております。ご存じの通り、財団へのご寄付は、①年次基金：毎年1人150ドルをお願いしている基金で3年間運用し、そのすべてが事業に使われます。②恒久基金：元金を使わず運用益を翌年度の活動に使用。③ポリオプラス基金：1人30ドルをお願いしている基金で、ポリオ根絶のために使用しています。さらにロータリーカードを使用することで、僅かですがポリオ根絶の資金になります。

ポリオ（急性灰白髄炎）は、ウイルス感染によって発症する病気で、ワクチンでの予防が可能です。感染した場合、ウイルスが神経組織に入って身体まひを引き起こし、ときには死に至ることもあります。5歳以下の子どもに感染する確率が高く、「小児まひ」とも呼ばれています。ポリオはワクチンで予防可能ですが、治療法はありません。ほかの多くの疾病とは異なり、ポリオは根絶が可能です。1988年にロータリーとパートナーが世界ポリオ根絶推進活動（GPEI）を開始した当時は、125カ国で毎年35万件のポリオの症例がありました。現在、ポリオの発生率は99.9%減少しており、野生型ポリオウイルスの発症が報告されているのは、アフガニスタンとパキスタンの2カ国のみです。ロータリーとパートナー団体によるポリオ根絶活動のおかげで、身体まひとならずにすんだ人の数は推定約1940万人、命を落とすことのなかった人の数は推定150万人以上に上ります。ポリオ根絶活動のために築かれたインフラは、ほかの疾病（新型コロナウイルスも含む）の治療と予防にも利用されており、ほかの公衆衛生分野にも長期的なインパクトをもたらしています。ロータリーとパートナー組織は、ポリオ根絶の実現に向けて大きく進展してきました

た。

また、長年にわたり事業をともにおこなってきたタイ国ノンカイRCとは、メコン川を守ることを目的としたゴミのリサイクル事業がグローバル補助金を利用して動き始めています。今回の事業は、ローターアクターとともに実施され若い力も加わり更なる発展が見込まれます。

皆様からの温かいお気持ちが日本だけでなく世界中の支援が必要な沢山の方の助けになるとともに、優秀な若者に勉強の機会を与える一助になっていることを知って頂きたいと思えます。ロータリー財団は、皆様からの温かいご支援が全てです。どうぞ今後ともロータリー財団に対し、皆様のご理解とご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

出席報告

委員長 福地真紀子

第2635回例会

- ※在籍数 40名
- ※出席規定免除 2名
- ※本日出席基数 39名
- ※本日欠席者数 7名
- ※本日出席率 84.61%
- ※本日欠席者

磯村賢一会員、佐藤文優会員
小野志伸会員、高橋俊美会員
瓜 俊雄会員、山田 大会員


ニコニコボックス

※本日卓話をさせていただき。これからもロータリー財団よろしく申し上げます。

○松原重俊会員

本日のニコニコBOX 5,000円 累計額 1,147,083円

☆は超高額、◎は高額、○本日は多額

※米山記念奨学会：目標 14,000円/人	ガバナー月信
本日 0円 累計 393,000円	QRコード
※ロータリー財団：目標 230\$/人	
本日 0\$ 累計 3,530\$	

本号担当：香山素子 次号担当：山下克己

事務局：NPO法人ゆう内 (TEL0125-54-3111)
会長 松原重俊 幹事 西川公平
欠席届は前日昼迄に永森直弘SAAまで (TEL52-2309・FAX74-6002)